

平成19・20・21年度京都府教育委員会指定
「京の子ども、夢・未来校（カリキュラム開発校）」

研究発表会

「基礎・基本を確実に習得させ、
活用を通して思考力等を高める
授業の創造」

—社会科カリキュラム開発を中心に—

平成21年11月25日
城陽市立東城陽中学校

ひがし「学び」プラン

東城陽中学校

質の高い学力の充実・向上

研究テーマ「基礎・基本を確実に習得させ、活用を通して思考力等を高める授業の創造」～社会科カリキュラム開発を通して～

創意ある教育活動

「総合的な学習の時間」
のカリキュラム開発

- ヒューマンスタディ
- ・人間のすがた (第1学年)
 - ・人間の生き方 (第2学年)
 - ・人間の未来 (第3学年)

「新学習指導要領」の
趣旨理解と実践

- ・基礎・基本の習得と思考力、表現力等を育成する活用の学習

魅力ある授業の創造

授業の研究：習得と活用

- ・習得と活用のバランスある展開
- ・言語力の育成
- ・指導と評価の一体化
- ・個に応じた指導の充実

教材を深く解釈した授業研究

小中連携の推進

- ・9年間を見通したカリキュラムの検討
- ・指導方法の研修（習得と活用、言語活動等）

学ぶ力の育成

ノーチャイムによる主体的な授業参加

自主性を育てる掲示システム

朝の読書・朝学習の充実

家庭学習習慣の確立と内容の充実

Homework Support Week
テスト前の取組

図書室の有効な活用

情報機器の活用

「ふりスタ」の実施

「学びの環境」づくり

学級経営の充実

心の教育
道徳の時間の充実

基本的な生活習慣の確立

家庭や地域社会との連携
ボランティア・環境美化

学力の充実・向上のためのシステム

学校経営計画・学力向上プログラム等の作成・改善

授業改善と研究推進

効果の検証
(学力診断テスト等の活用)

指導内容や方法等の見直しと改善
(活用の学習活動の設定)

Plan

Do

Check

Action

保護者や地域への公開・説明・協働

学習指導要領 総則

第1 教育課程編成の一般方針 1

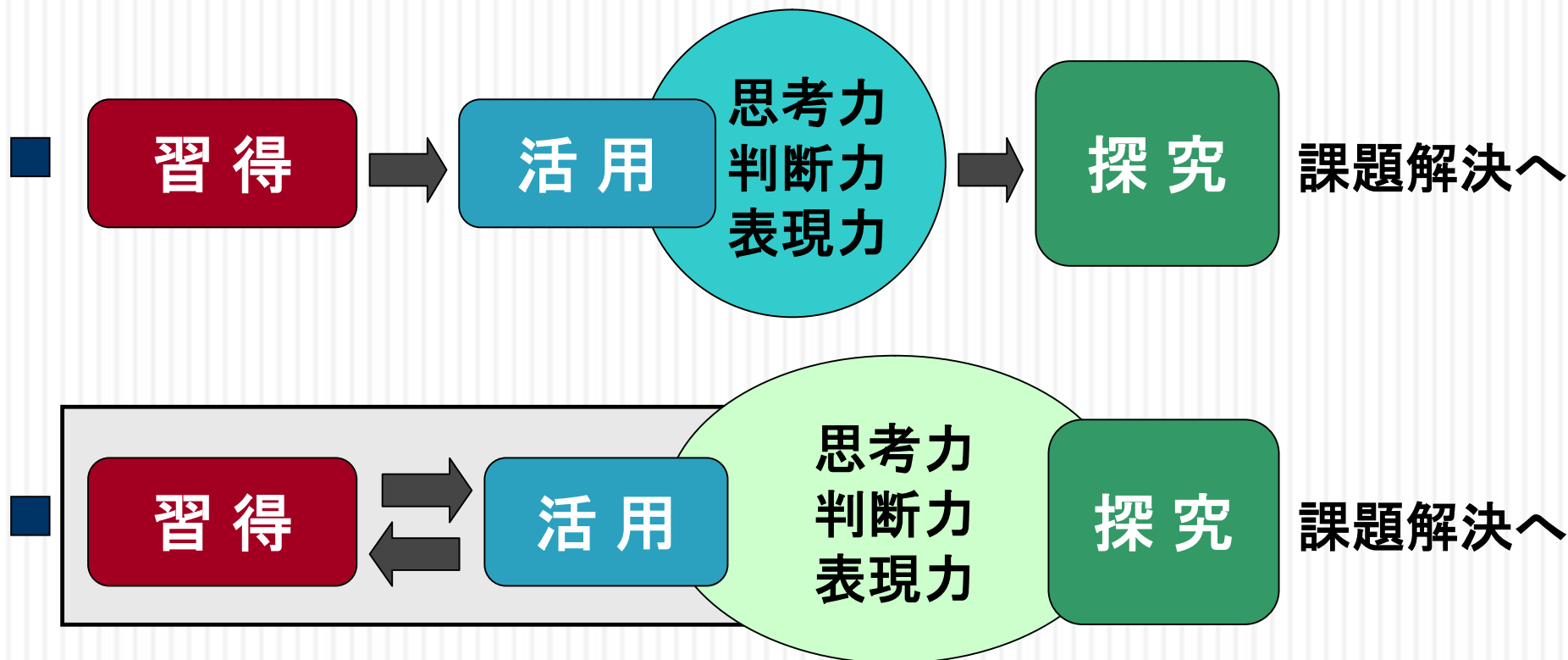
基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむとともに、・・・

第4 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項

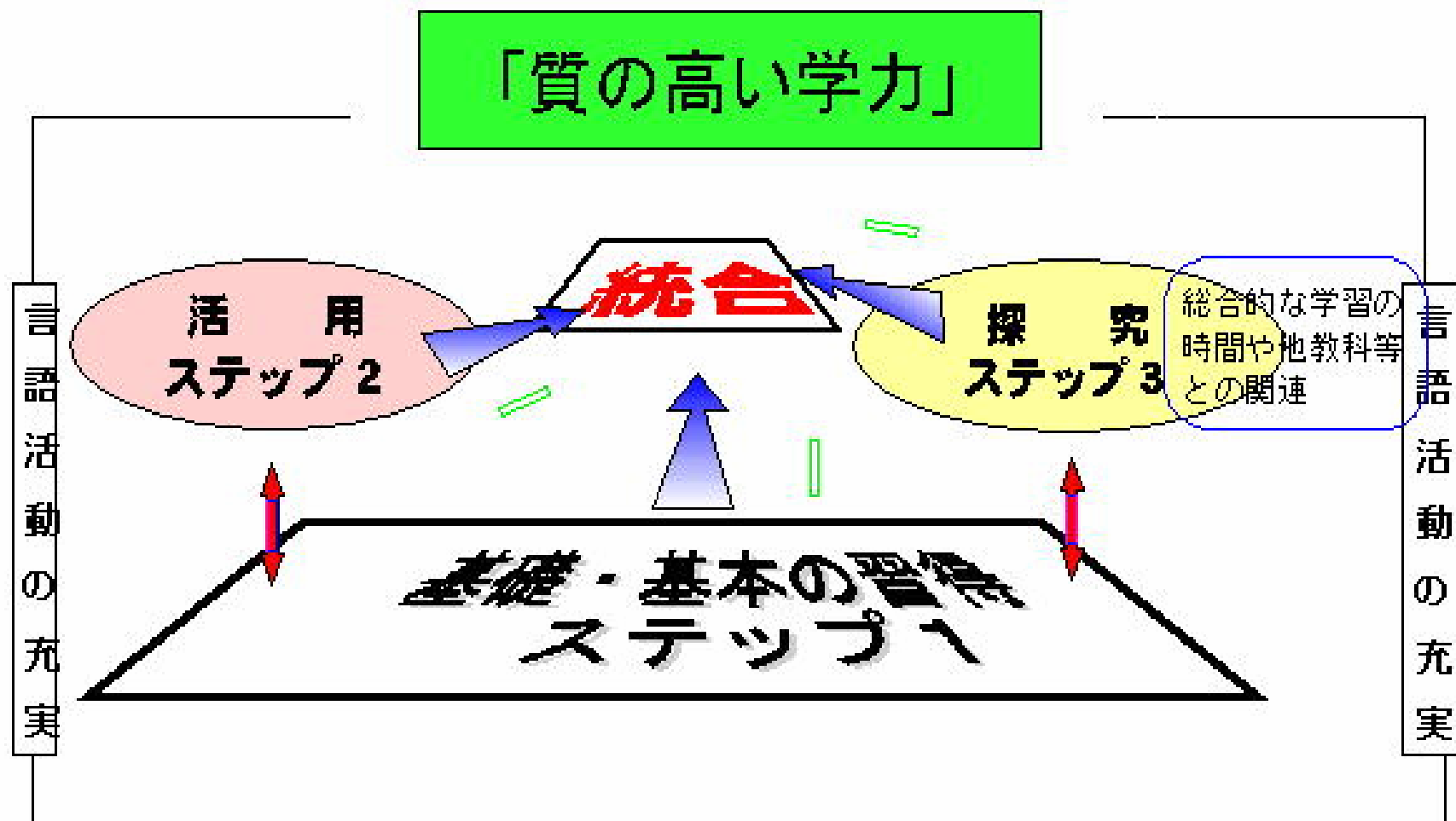
- 2 (1) 各教科等の指導に当たっては、生徒の思考力、判断力、表現力等をはぐくむ観点から、基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに・・・
- (2) 各教科の指導に当たっては、体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習を重視するとともに・・・

これから目指すべき授業

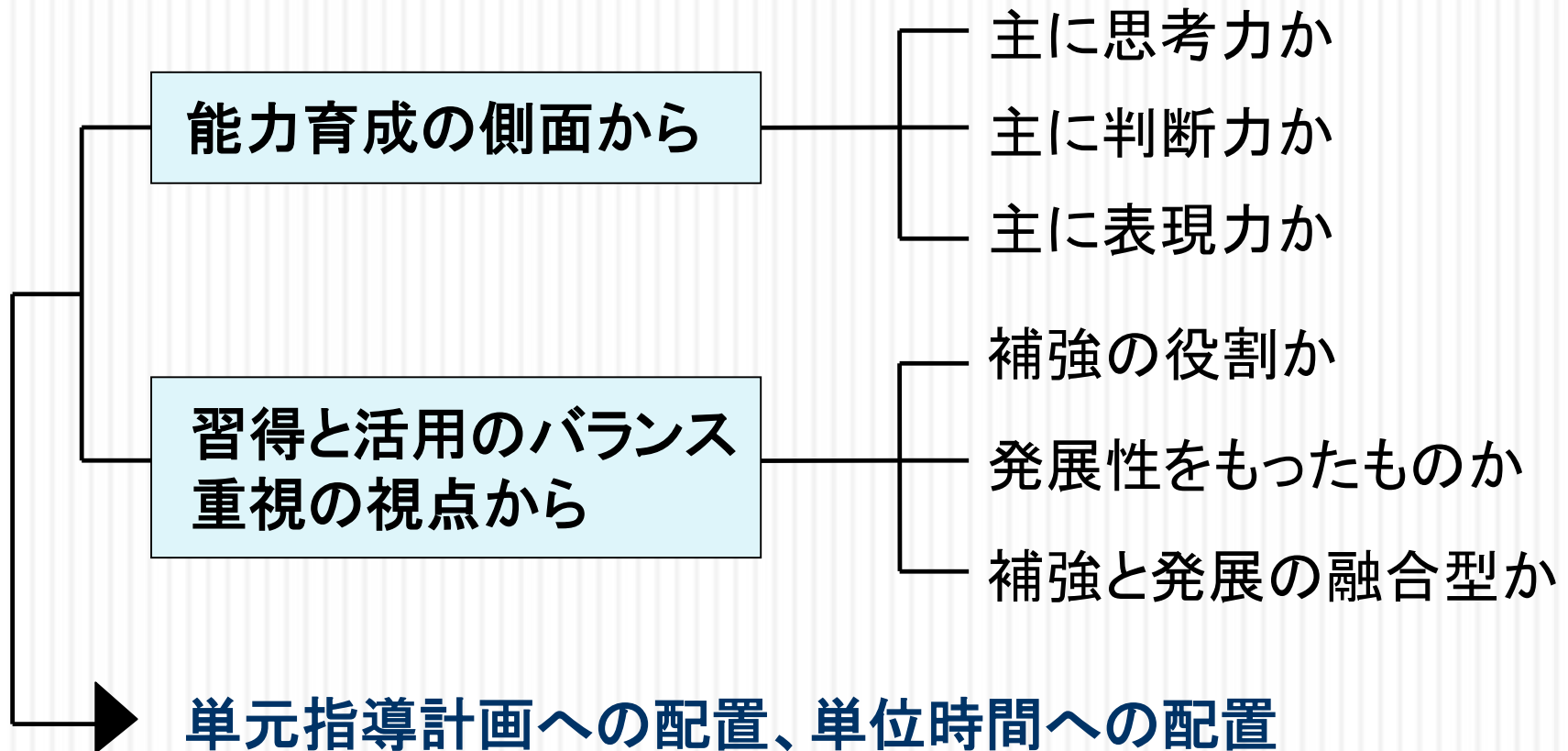
これから目指す授業



社会科が捉える「質の高い学力」



活用の設定を考える視点

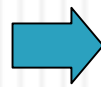


...

カリキュラム開発へ

「活用」を捉える枠組み

「活用」の機能



基礎的・基本的な知識・技能の補強

探究へ向かう発展性

補強と発展の融合

活用

多様な工夫

主に**思考力**を高める授業展開

主に**判断力**を高める授業展開

主に**表現力**を高める授業展開

基礎的・基本的な知識・技能の補強	探究へ向かう発展性	補強と発展の融合

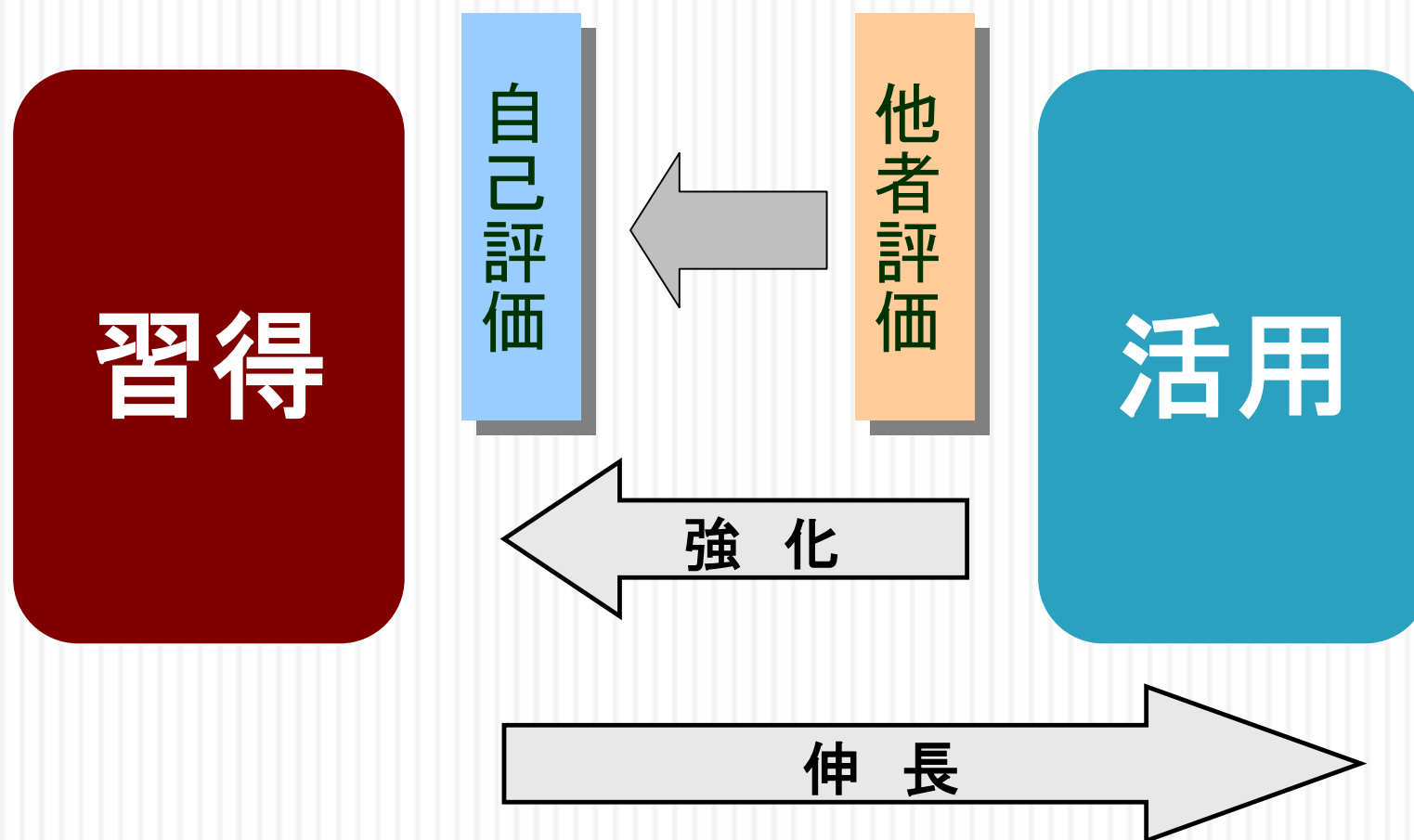
単元指導計画の整理

【関】：関心・意欲・態度 【思】：思考・判断 【技】：技能・表現 【知】：知識・理解】

時間	指導内容	目 標・学習内 容	【活 用】 ねらいを 補強・発展	学習活動における具体の評価規準		
				観点別評価規準 〈評価の方法〉	A：十分満足 できると判断 される状況	C：努力を要 する状況への 手立て
1	人権思想 のあゆみ と日本国 憲法	・人権思想の発 展の歴史を背景 に、日本国憲法 における人権保 障の精神を理解 する。	・複数の資料か ら違いを読み取 り、説明する。 【補強：判断、 現】	・獲得された人 権の広がり、 日本国憲法のし んが	・アメリカ独 立宣言やフラ ンクリヒト権 宣言	・自由権、社 会権の内容を 具体的な事例
				権が拡大して きたことを説 明できる。		

・活用の欄設定
・「活用」を通して
ねらいを補強・発展
などと、機能を記入

習得、活用を改善する評価活動



活用の設定

- 単元の全体構造の把握
- 単元指導計画の工夫
(→「活用の学習」【補強・発展】欄の設定)
- 活用の機能の検討
(→ ねらいに即して、習得の補強か、発展か等)
- 1単位時間に効果的に設定
(→ 段階性、時間性の検討)
- 効果検証
(→ 真に思考力等を高めている活用か)

習得の状況を確認する手立て

生徒の感想（原文のまま記載しています）

社会科 今日のわかったこと感想

学習したこと〔 京都の都と摂関政治 〕教科書P. 36～P. 37

1 今日の学習でわかったこと・感想

- ・はじめて征夷大將軍になった人が坂上田村麻呂と知った
- ・道長の子どもに頼道がいと知った

2 以前わからなくて今日わかったこと・もっと知りたいこと

- ・摂政・関白の意味は知ってたけど、言葉ははじめて知った
- ・藤原氏の系図をもっと知りたい

〔 1 〕 年 〔 2 〕 組 〔 〕 番 名前 〔 〕

すべての教科での習得と活用

各教科での習得と活用のまとめから

- 単元の構造や題材を見渡しての習得、活用の位置付け
- 観察・実験、レポート作成、論述を確実に取り入れる
 - 活用の基本
- 習得の学習活動に内在する思考力等への着目
 - 目指すところは思考力、判断力、表現力等の伸長 —
- 習得と活用を相互に強化、伸長させる評価活動の介在・機能化

□ 習得と活用 キュラムへ

そして探究へ

独自カリ

— 「生きる力」の育成へ —

□ すべての学習活動の基盤：言語活動
の充実

これからも努力いたします。

本日はご来校ありがとうございました。